

3. 生徒の学びレベル（探究単元PDCA）

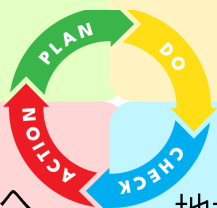
1 学年「熊野をつなげ隊」

単元計画

地域課題（高齢化、経済停滞など）を設定し、「問いを立てる力」「情報を吟味する力」の育成を目標とする

調査・企画・実行

地域の人々への聞き取りや公的機関への調査を行い、情報を収集・整理し、企画書を作成し実行する



計画の修正・次代への提案

成果物（ポスター）の偏りや、テーマの「くくりが大きすぎる」、目的を見失うなどの課題が協議で明確になり、次年度のカリキュラム計画にいかす

地域からのフィードバック・振り返り

地域の方々への提案発表後に助言や意見を受け、計画を修正・改善する。実行後に活動の成果と課題をアンケートなどで確認する

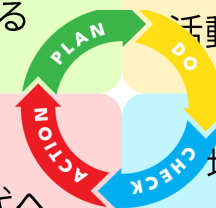
2・3年「私たちの組曲の再創造」

単元計画

本質的な問い（なぜ人は地域の文化を受け継ぐのか）を設定し、組曲を「自分たちがつくるもの」として捉え直すことを目標とする

調査・企画・実行

パートごとに組曲の魅力と課題を見出し、地域の人々へのインタビューなどを通じて「想い」を再定義し、表現活動に組み込む



計画の修正・次代への提案

生徒自身が活動の成果と課題を振り返り、次の代（24代目）に向けて具体的な提案を行う

地域からのフィードバック・振り返り

運営協議会にプレ発表を行い、意見や助言、感想をいただく。活動後の振り返りでは、生徒が「組曲に込めたい想い」の変化を自覚したか評価する